

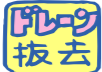















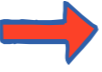















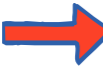
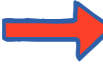











前立腺全摘術を受ける患者様へ(入院時にこの用紙をご持参下さい)

日付	入院当日	手術のときに準備していただくもの	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目
	月 日		月 日	月 日	月 日	
治療・処置	 持参された薬の確認をします  毎日回診があります  夕食後に下剤の内服があります	 ①前開きの寝巻き2~3枚 ②T字帯2~3枚  ③バスタオル2~3枚 ④腹帯2~3枚	 朝から点滴を1本行います(手術が早い時間の場合はありません) 手術は 時頃を予定しています  手術着に着替え、義歯等はずしてください。 スッキングを履いて手術室へ行きます 除毛をします	 点滴が3本と抗生剤を1本行ないます 血栓予防のためマッサージの機械を足につけます 手術後から酸素をしています。採血部の圧迫テープを外します  時間で尿量をチェックします	 点滴が4本と抗生剤を2本行ないます 朝、マッサージの機械を外します 朝、酸素マスクを外します	 点滴が3本と抗生剤を2本行います
検査	 採血の検査があります  身長・体重を測定します			 レントゲン、手術室でレントゲンを撮ります  手術後、手術室で採血があります	 お部屋でレントゲンを撮ります  朝、採血があります	
活動	 特に制限はありません		 ベッド上で安静にしましょう	 ベッド上安静です。体の向きは変えられます	 回診後から座ることができます	 歩くことができます最初は看護師が付き添います
食事	 食事は夕食まで食べられます	※ICU入室用の物品をまとめます。	 飲んだり食べたり出来ません 水分は 時まで飲めます		 回診後から飲水ができるようになります	食事が始まります 内容は医師の指示によって変わります
清潔	 特に制限はありません			 洗面、歯磨きをお手伝いします	 お体を温かいタオルで拭くお手伝いをします	
排泄	 排泄表へ尿回数の記載をしてください。		 朝7時に浣腸をします。手術に行く前に排尿を済ませておきましょう	 尿管が入っています。排便時は、看護師をお呼びください	 尿管は入ったままですが、排便時は歩いてトイレに行けます	 トイレに行くことができます
説明・指導	 医師より手術の説明を行ないます。御家族も同席してください  麻酔科医、手術室看護師、ICU看護師が手術前訪問をします 病棟看護師から入院生活、手術前後の流れを説明します 手首にリストバンドを付けます 入院診療計画書の説明		 貴重品・時計・眼鏡・入れ歯等をご家族に預けてください  普段服用している薬も中止となりますが、医師の指示によっては飲んで頂く場合があります。その際は看護師が説明します。 手術中はご家族の方は病棟でお待ちください	尿管による痛みが生じることがあります。不快感がある時は看護師にお知らせください 手術後、ご家族に手術の経過についての説明があります 手術後はICUに入室します。	日中ICUから一般病棟へ戻ります	 点滴、尿管、ドレーンが入っているため、歩行時には注意してください 尿管の閉塞、感染を予防するため、水分を多く摂ってください 

注) 病名・診療内容および入院期間については現時点で考えられるものであり、状況に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がありましたらお尋ねください。

作成日: 2013/02/11
改訂日: 2014/07/26

横浜南共済病院

日付	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10～11日目
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
治療・処置	 J/バッグドレーンが抜けます (3～5日目) 持続硬膜外麻酔が終了したらカテーテルを抜きます (3～4日目)					 抜糸をします		
検査		 朝、採血があります		尿道造影で尿管が抜ける かの検査をします  尿道造影で問題がなければ、尿管が抜けます				
活動	 特に制限はありません			 特に制限はありません				
食事				 特に制限はありません				
清潔		 痛み止め、ドレーンが抜け 許可があればシャワー可	 創を保護してシャワーに入 れます	 創を保護してシャワーに入 れます		 傷を保護せずにシャ ワーに入れます		
排泄	 トイレに行くことができます			尿管抜去後、尿漏れの可 能性があります尿取りパ ッドを用意してください				
説明・指導	 	 	 明日、検査室で尿道造影 の検査があります。尿漏れ の可能性があります。パ ッドを用意して下さい 	 尿漏れの量を測ります。自 尿と尿漏れの量を紙に記 入します 医師より病理結果の説明 があります。ご家族も同席 してください(月曜日か水曜 日になります) 尿管を抜いた後、頻尿、尿漏 れ等を起こすことがありま す、次第に回復していきます	 骨盤底筋運動をするよ うにしましょう		 退院後の注意事項、次 回外来受診日について 説明します 	 お会計の用紙をお渡し します。退院は10時頃 を予定しております 

注) 病名・診療内容および入院期間については現時点で考えられるものであり、状況に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたらお尋ねください。

作成日: 2013/02/11

改訂日: ①2014/07/26②2014/3/16③2017/1/28 横浜南共済病院